



共に生きる

明けましておめでとう
ございます。今年も宜しく
お願い申し上げます。
昨年は平成から令和へ
と元号が変わり、皇位継
承、また大嘗祭で天皇陛
下が国民のために安寧と



松原 清二 医師

在宅療養支援診療所「まつばら
ホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症専門医
・認知症サポート医

五穀豊穡などをご祈念さ
れている様子をテレビ中
継で見ている、大変厳か
な気持ちになりました。

そこで荘厳な場所や雰
気を自分の肌で感じたく
、という形で昔からあり
ました。患者さんが通院
でた。締め切り時間間際
夕方、滑りこみセーフ
でしたが、多数の人が来
ていました。

実際の大嘗祭は木造の
宮殿でしたが、頭の中
テレビの画像と重ねてみ

ると、平安時代からの日
本が脈々と今も流れてい
ると思われ、感慨深いも
のでした。

実は在宅医療も、往診
という形で昔からありま
した。患者さんが通院で
診察に行く。行くことで
患者さん家族が安心して
いました。

有名な、三船敏郎が演
じた赤ひげ先生は、患者
さんの病気を診るだけで
はなく、その家族の生活
の在り方まで面倒をみて、
大変慕われた医師でした。
時代は違いますが、実際
の私の往診でも、認知症
の方で「白蟻が見える」
など訴えるため「ご家族
がを共有することもありま

す。認知症やがん、心不全
などの慢性疾患があつた
としても、可能な限り自
宅で過ごし、ご家族の負
担も軽減し、ときに悩み
ながらやっていく。その
よつな、患者さん、ご家
族が病気と共存せざるを
得ない例がよくあります。
がうまく病気と共存でき
る在宅医療を提供してい
ける1年にしたいと思います。

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
西東京市東町 4-14-18-2F
(訪問中のため不在が多い)
■電話対応：午前9:00～午後6:00
■定休日：土日（祝日は診療）
■訪問地域：西東京市、東久留米・
新座・練馬の一部
まつばらホームクリニック 検索 ↑診療相談はこちらから